

私の現場改革 「はじめての一步！」

平成29年 2月 7日
庄川・太田護岸他工事
中越興業株式会社
担当技術者 新井 梨香

工事概要

工事の目的

- 当工事は、庄川河口より17.0km上流の左岸側(砺波側)の河岸が洗掘された為、新たに護岸を新設する工事です。

施工場所

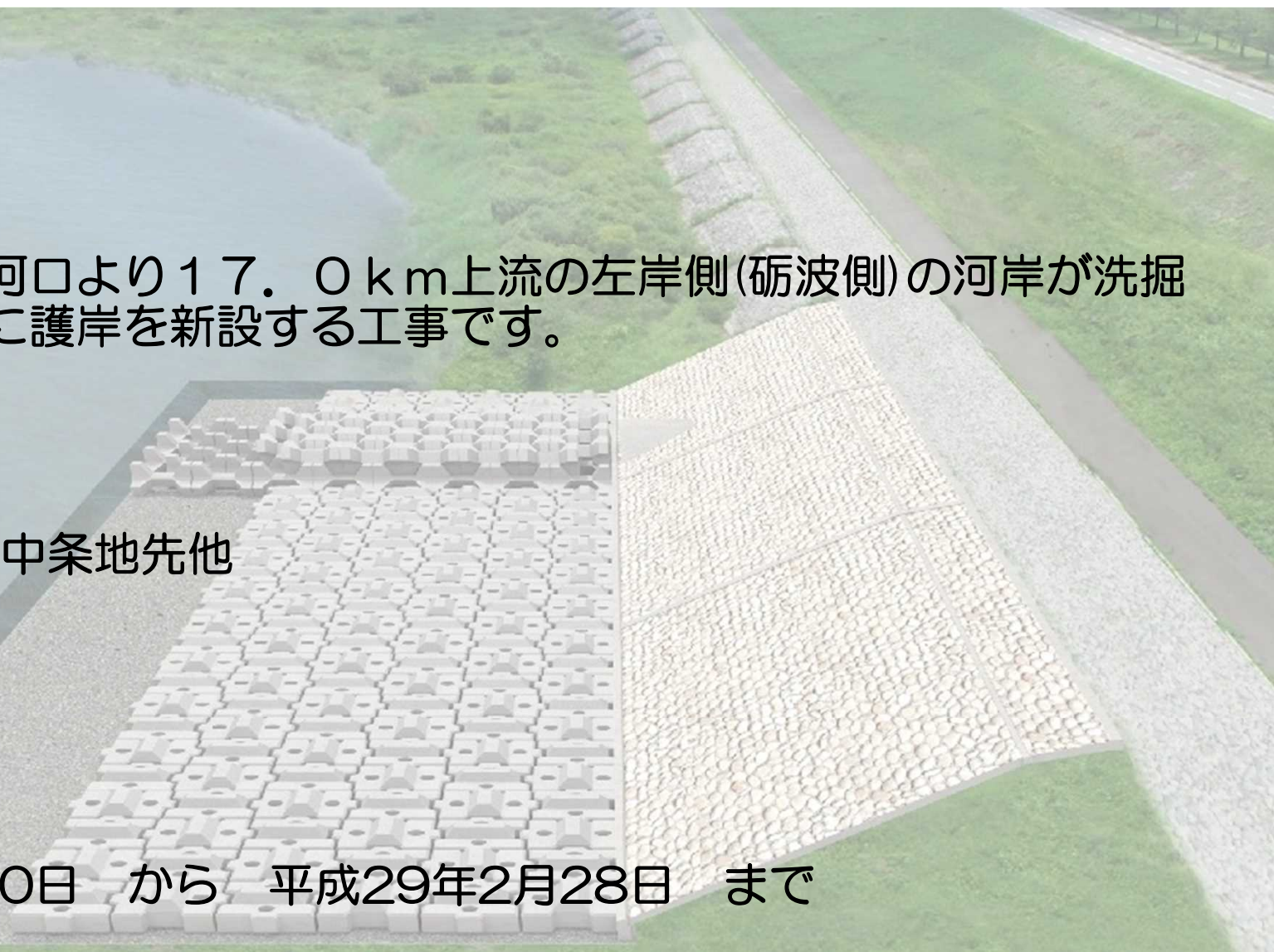
富山県砺波市下中条地先他

河川名

一級河川 庄川

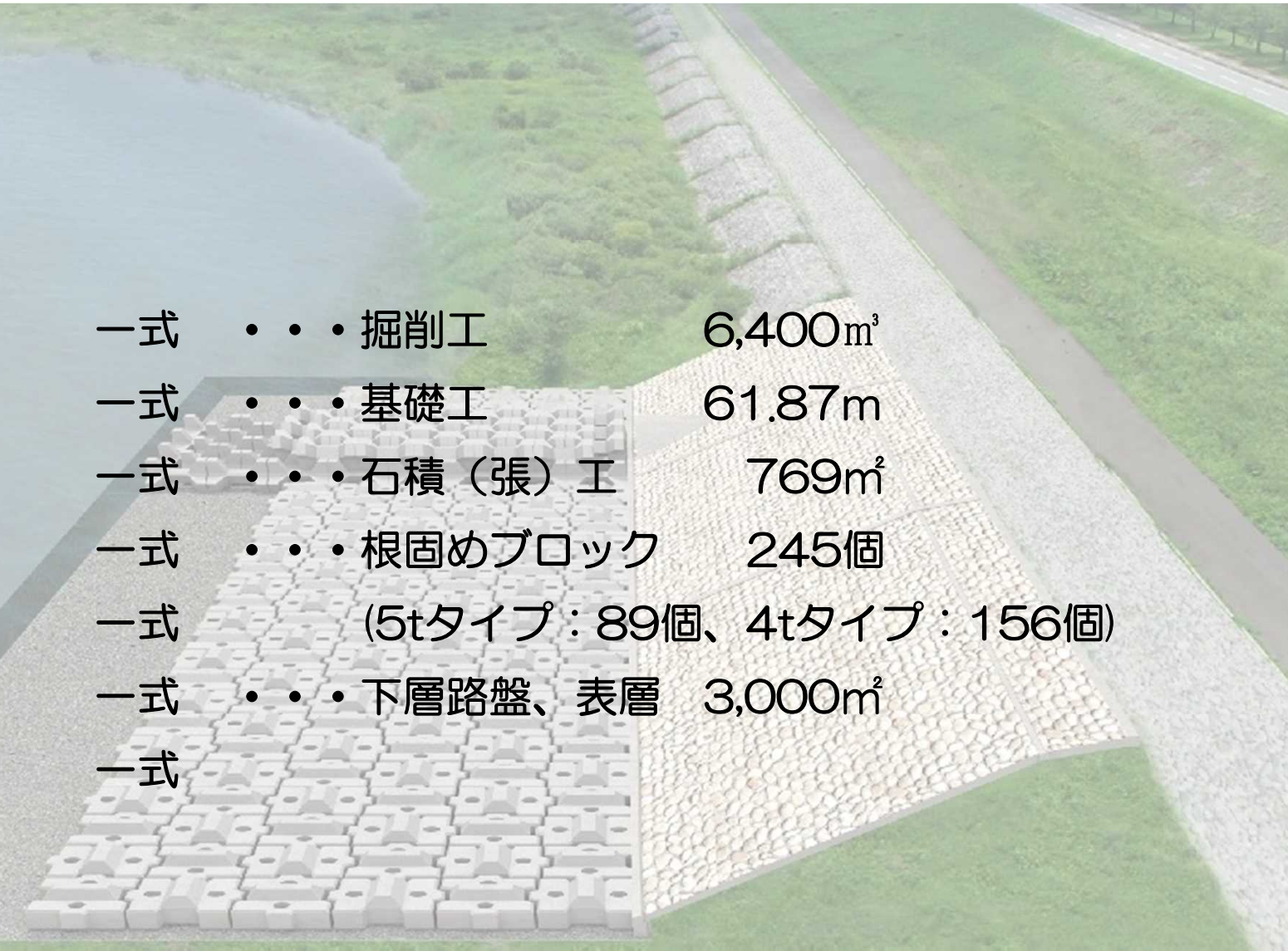
工期

平成28年6月30日 から 平成29年2月28日 まで



工事概要

工事内容

- 河川土工
 - 護岸基礎工
 - 法覆護岸工
 - 根固め工
 - 水制工
 - 付帯道路工
 - 仮設工
- | | | |
|----|------------------------|---------------------|
| 一式 | ・・・掘削工 | 6,400m ³ |
| 一式 | ・・・基礎工 | 61.87m |
| 一式 | ・・・石積（張）工 | 769m ² |
| 一式 | ・・・根固めブロック | 245個 |
| 一式 | (5tタイプ：89個、4tタイプ：156個) | |
| 一式 | ・・・下層路盤、表層 | 3,000m ² |
| 一式 | | |
- 

現場で従事していること

• 現場作業

測量、出来形・品質管理、
現場写真撮影、安全設備等の点検等



• 書類作成

現場写真の整理、書類作成、
安全書類等の作成・整備



現場に出てみて感じたこと

- 作業所全体の安全意識(コミュニケーション)の重要性
- 現場における作業環境(整理整頓)
- 必要な施工写真の多さ
- 仕様書や要領書の多さ、作成書類の多さ
- 気象の変化(夏、冬、雨、風)
- 作業員の高齢化



朝礼(KY活動)



現場状況

職場環境改善についての課題

- ① 仮設トイレについて
- ② 更衣室について
- ③ 炎天下での仕事について
- ④ 残業について
- ⑤ 担い手確保について

① 仮設トイレについて

- 男女共同は使いづらい
- 母性保護やセクシャルハラスメントへの配慮

女性技術者の常駐及び女性作業員従事予定を踏まえ、トイレを快適化

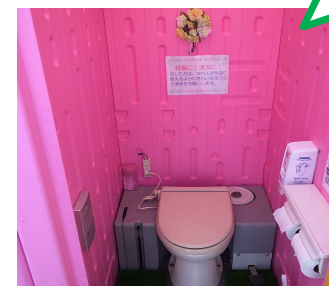


現場仮設トイレ

- 男女ともにトイレを快適化
- 女性用は目隠しの波板設置
- 設置場所の分離

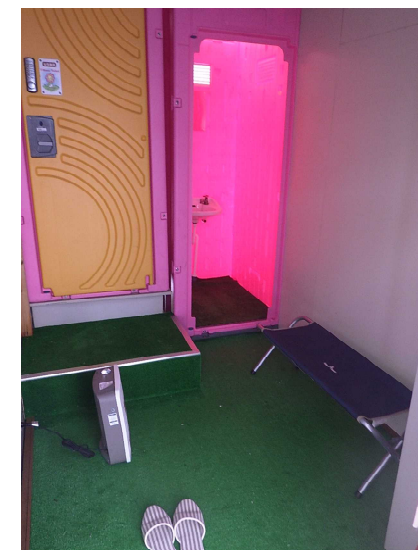
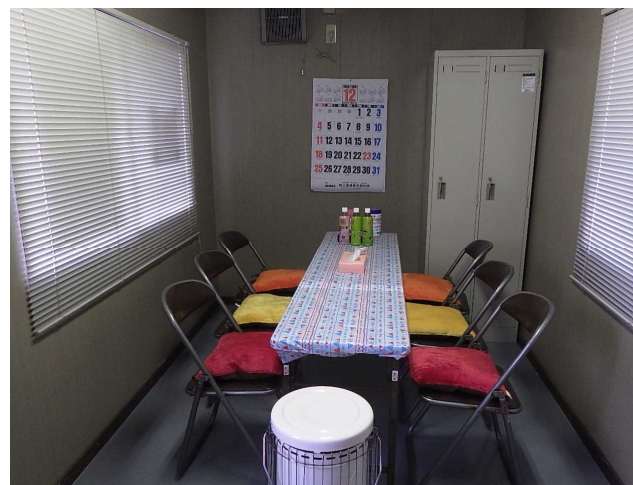
利用してみて

- 安心して利用できる
- 個室が少し狭い
- 室内温度が気になる



② 更衣室について

- 男女共同だと着替えづらい
- 乾燥させる場所が無い
- 健康管理の問題



安心して利用できる

今後の取り組みについて

- 今後女性が増えていくことを考えると、女性がいる場所で男性が着替えるのはお互い気を使う為、男性用更衣室も作るべき。

③炎天下での仕事について

- 日焼けや肌荒れが気になる
女性が建設業を選ばない
一因なのでは？



今後の課題

- 女性に配慮した保護具、作業服を現場に取り入れる必要がある

④残業について

- 書類整理が多く、残業時間が長い
- 学生は休日、勤務時間を重視している

仕事にメリハリがつき
リフレッシュ効果があった

今後の課題

- 書類の簡素化



⑤ 担い手確保について

- 石積職人の高齢化
- 細かい目地仕上げ作業は女性が適しているが、従事する方が少ない

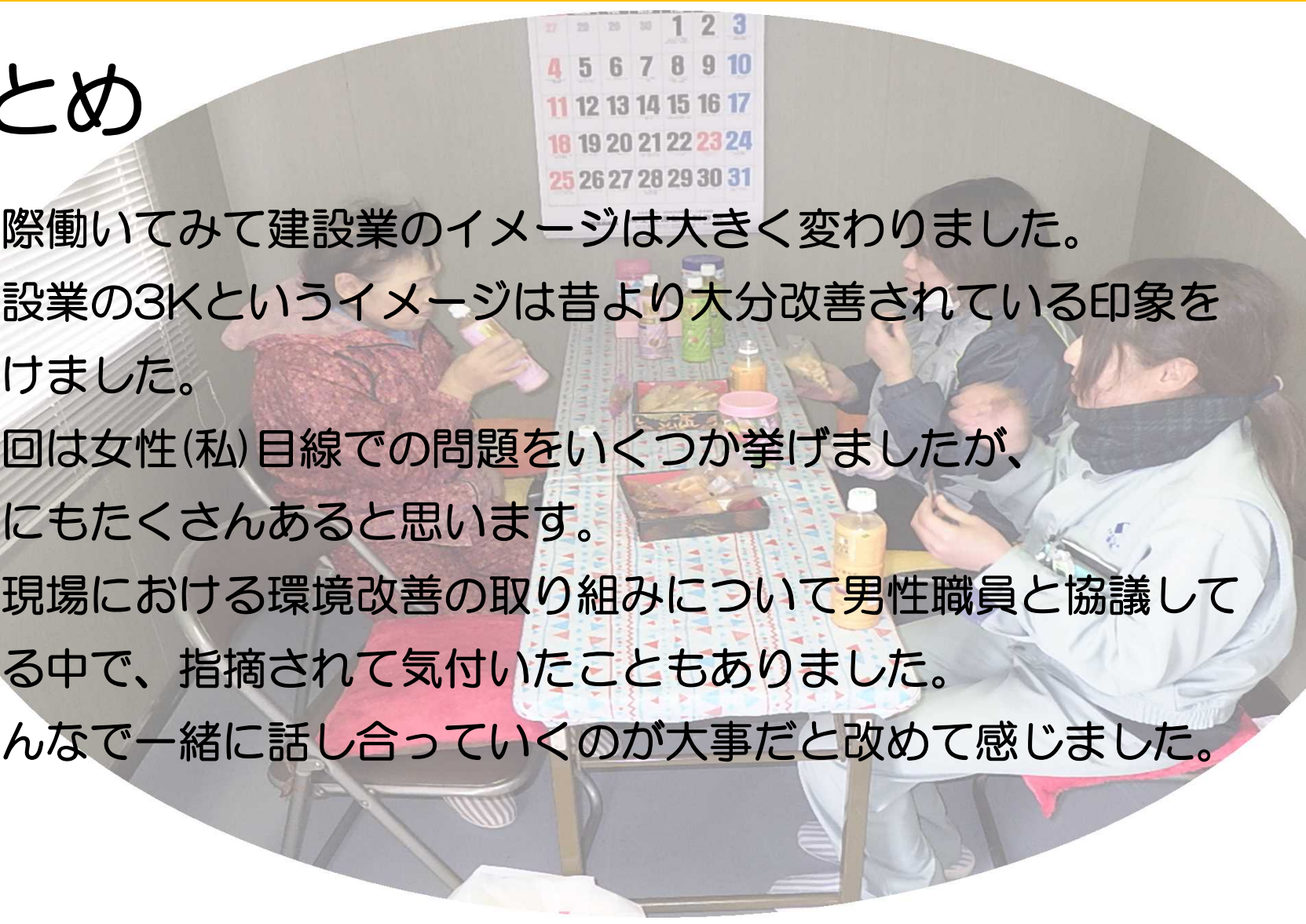
担い手確保が困難



機械化施工、
二次製品化施工など
i-constructionの推進



まとめ

A group of people, including a woman in a red patterned top and a man in a light blue jacket, are seated around a table covered with a patterned tablecloth. They appear to be in a meeting or discussion. A calendar is visible on the wall behind them, showing dates from 1 to 31. The scene is set in a room with a window and blinds on the left.

実際働いてみて建設業のイメージは大きく変わりました。
建設業の3Kというイメージは昔より大分改善されている印象を受けました。
今回は女性(私)目線での問題をいくつか挙げましたが、他にもたくさんあると思います。
当現場における環境改善の取り組みについて男性職員と協議している中で、指摘されて気付いたこともありました。
みんなで一緒に話し合っていくのが大事だと改めて感じました。